

様式第3(第4条関係)

移送取扱所設置許可申請書

		1 年 月 日	
2 殿		3 申請者	
		住所 (電話)	
		氏名 (印)	
4 設置者	住所	電話	
	氏名		
5 設置場所	起点		
	終点		
	経過地		
6 配管	延長	km	
	外径	mm	
	条数	条	
7 危険物の類、品名(指定数量)及び化学名又は通称名		7 指定数量の倍数	
危険物の移送量		8 kl / 日	
9 ポンプの種類等	種類・形式		
	全揚程	m	
	吐出量	kl / 時	
	基数	基	
危険物の取扱方法の概要		10	
着工予定期日		11	
完成予定期日		12	
その他必要な事項		13	
受付欄		経過欄	手数料欄
		許可年月日	
		許可番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 この設置許可申請書は、移送取扱所に用いるものであること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 設置場所の欄中、起点及び終点の欄には、起点又は終点の事業所名を併記し、経過地の欄には、配管系が設置される市町村名を記入すること。
- 5 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
- 6 印の欄は、記入しないこと。
- 7 総務大臣に申請する場合は、収入印紙(消印をしないこと。)をはり付けること。

記載要領

[移送取扱所設置許可申請書記入要領]

1. 申請日（申請書提出日）を記入する。
 2. あて先は、「東京消防庁 消防総監*」と記入する。島しょ地区の場合は「東京都知事」と記入する。
 3. 「申請者」欄は、原則として危険物施設を設置しようとする者の住所、氏名を記入する。申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入し、社印及び代表者印を押印する。申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付するとともに、申請書の「申請者」欄は連名とする。
 4. 「設置者」欄は、申請者（代理人は除く。）と同一者名を記入する。
 5. 「設置場所」欄は、危険物施設が敷設される、起点、終点の所在地と経過地である市区町村を記入する。
 6. 「配管」欄は、延長、外径、条数を記入する。
 7. 「危険物の類、品名、指定数量の倍数」欄は、法別表に掲げる類、品名、及び指定数量の倍数にあつては、次の8の数量を当該危険物の指定数量で割った数値を記入する。
 8. 「危険物の移送量」欄は、1日に移送する危険物の量の合計を記入する。
 9. 「ポンプの種類等」欄は、ポンプの種類・形式（設置するすべての種類のポンプを記入）、全揚程（吸入面から吐出口まで）、吐出量（時間当たりの量）、基数（種類ごと）記入する。
 10. 「危険物の取扱方法の概要」欄は、概要を簡記する。
例 「 から へ ポンプにより圧送する。」
 11. 「着工予定期日」欄は、「許可後即日」又は「許可後何日」等と記入する。
 12. 「完成予定期日」欄は、「許可後何日」又は「着工後何日」等と記入する。
 13. 「その他必要な事項」欄は、「船舶のポンプにより圧送する」等記入する。
- *：稲城市、東久留米市及び他県の部分がある場合は、消防署へおたずね下さい。